

豊橋商議所 ■ 加工技術賞

豊橋商工会議所は十

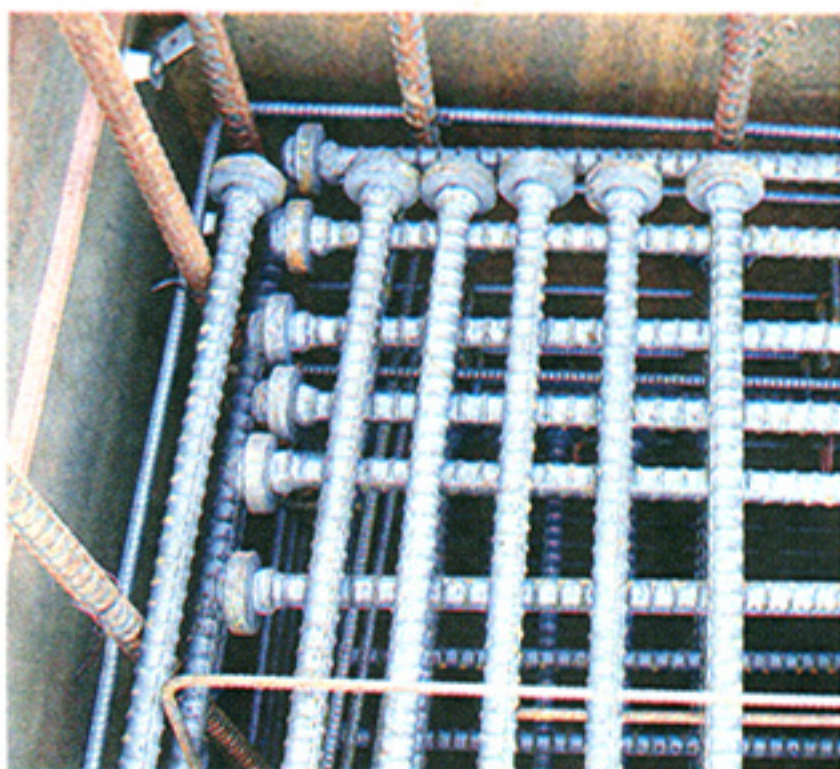
二日、管内事業所を対象とした本年度の加工技術賞に、鉄筋の末端部の新しい加工技術を開発した鉄筋工事業「ディビーエス」（豊

橋市豊栄町）を選んだと発表した。豊橋技術科学大の榊佳之学長が審査委員長を務めた。

従来の鉄筋工事では、鉄筋の梁部分と柱部分をつなぐ場合、抜け出し防止のため接合部で鉄筋を曲げる必要があり、使用本数も増えて作業効率や耐震性確保に課題があった。

鉄筋工事で新工法

「ディビーエス」受賞



ディビーエスが開発し、加工技術賞を受賞した工法「DBヘッド」（鉄筋先端のリング状の部分）＝同社提供

そこで同社は円形状の器具「DBリング」を開発。リングを装着、加熱して鉄筋のこぶをつくり、アンカーの替わりとする「DBヘッド」を考案し特許を取得し紹介した。また、同会

た。受賞理由では「強度に優れ、低コストで建設現場でも加工できるなど汎用性が高い」と

評価。同社の山本俊輔社長は「現在、全国の百四十以上の施設で使われている」と技術を紹介した。また、同会

■ 都市デザイン賞



都市デザイン文化賞を受賞した
①向山フォレスタ ②横山内科



「向山フォレスタ」 「横山内科」

議所は同日、本年度の「横山内科」（設計アー窓配置や壁面タイルが都市デザイン文化賞もチザン、施工花田工務評価された。横山内科は前面ガラスや外壁緑

発表。豊橋倉庫が再開（店）が選ばれた。向山フォレスタは中化を施し、屋根上に楕円形の筒を設置。円形の光の筒を設置。複合施設。壁の単調さる工夫が評価された。（石屋法道）